

和歌山県田辺湾で採取された日本初の *Bythotiara* 属の 一種のクラゲ

久保田 信

The first occurrence of *Bythotiara* sp. in Tanabe Bay,
Wakayama Prefecture, Japan

Shin Kubota

京都大学フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所 (〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町 459)

はじめに

田辺湾は日本で一番多くの種のクラゲ類が報告されているが(久保田, 2003; 河村ほか, 2009)、種がまだ確定していない種もいくつかある。中でも、たいへん稀な個体は再発見が難しく、次回いつ採取されるとも知れないので、当時の形態の観察記録を残しておくことは将来の参考になる。本報告で取り扱うこの様なクラゲの例の一つは、日本初でただ 1 個体しか採取されていない稀種である。収縮状態での短時間の観察しかできず、標本が残せていないため、種レベルまで同定できなかったが、今回できるだけ詳細に記録しておく。

Bythotiara 属の一種

田辺湾から 2002 年夏季に採取されたクラゲは(採集方法・場所は、河村ほか, 2009 参照)、傘の直径が 5 mm 以下で触手は 8 本であった(図 1)。この触手は特異的で、細長い部分に続く先端が膨らみ茶褐色に色付けられている。ただし、本個体はプランクトンネットによる採集時の損傷で、完全に残っている触手は 2 本のみである。傘もかなり収縮しているが、触手瘤はなく、恐らく未成熟個体である。体の中央にある口柄は

膨れ形状が明瞭でないが、口唇が欠如しているようである。放射管は少なくとも 4 本は存在し、各々が根元から分岐している可能性がある。

日本ではこの類のクラゲのポリプと推察されるものがただ一度だけ知られており、島根県の隠岐諸島産の単体性ホヤに共生する群体性のもので、西川輝昭東邦大学教授により発見された。このシロボヤモドキ *Cnemidocarpa areolata* (Heller) の入水口の内部に付着するポリプを西太平洋からの初記録種 *Ascidioclava* sp. として山田真弓北海道大学名誉教授とともに記載した(Kubota & Yamada, 1988)。西川博士が隠岐諸島の 4 箇所で採取した計 46 個体のこのホヤを調べた結果、ポリプの共生率は 41%を示したので、そこでは普通種の可能性がある。しかし、そのクラゲについては何もわかっていないままである。

この珍しい共生性ポリプと類似のものは、北米西岸のマボヤをはじめ 7 種のホヤ類から前世紀初めから知られており、そのクラゲは飼育により生活史がある程度わかっている(Kubota & Yamada, 1988 参照)。また、同海域から本属の新種のクラゲが記録されているが、触手瘤がなく、先端に膨らみをもつ特殊な触手を有してい

る (Mills & Rees, 1979)。それらのクラゲと本個体の触手や触手瘤の形態が一致したので、今回、本個体を *Bythotiara* sp.として取り扱う。



図 1. 田辺湾から 2002 年に採取された日本新記録の *Bythotiara* 属の一種 (上: 口側からの画像; 下: 側面画像)。

このクラゲがどこから田辺湾にやって来たのかは不明であるが、本個体が若くて未成熟のクラゲであれば、田辺湾およびその付近に生息するホヤ類にポリプが共生している可能性がある。

謝辞

本個体の採取をして下さった瀬戸臨海実験所職員の河村真理子博士、山本善万氏、興田喜久男氏に深謝致します。原稿を熟読され有益なコメントを下された河村真理子博士、加藤哲哉博士、岡西政典博士に深謝致します。

引用文献

- 河村真理子・上野俊士郎・久保田 信. 2009. 2001 年, 2002 年および 2004 年に和歌山県田辺湾で採集された有クラゲ類および有櫛動物. 瀬戸臨海実験所年報, 22: 37-43.
- 久保田 信. 2003. 和歌山県田辺湾およびその周辺海域から記録された有クラゲ類及び有櫛動物の目録 —生活史上でのポリプとクラゲの結合. 瀬戸臨海実験所年報, 16: 30-35.
- Kubota, S. & Yamada, M. 1988. The first record of a hydroid endosymbiotic with an ascidian in the western Pacific. Proc. Japan. Soc. Syst. Zool., (38): 1-5.
- Mills, C. & Rees, J. T. 1979. *Bythotiara stilbosa*, new species, (Anthomedusae: Calycopsidae) from neritic waters in central California. J. Nat. Hist., 13: 285-293.